

# 菊まつり存続の危機



盆栽菊を知事にプレゼントして、菊づくりの継承を要請する小林弥彦村長(中央)と丸山会長

## 菊づくりの普及と継承を

### 会員は超高齢化、10年待たず...

#### 弥彦村の知事に県の支援要請 小林村長

十一月二日から始まる弥彦菊まつりを前に、二十七日午前、弥彦村の小林豊彦村長と菊づくりの清香会丸山義春会長が米山隆一知事を表敬訪問して、菊づくりの継承に向けて、県の支援を要請した。

米山県知事は「県と弥彦村で共同のホームページを作るなどして、オーグクシヨンのよりの、ほしい人にお渡しできて、少しでもお金になれば、菊づくりの励みにもなる。大きなものは、ホテルのリースとして活用できる」と提案、振動に弱い菊の輸送方法などについて、検討を行う考えを示した。

弥彦村の菊まつりは、十一月中の一か月で五十四万人の人数があり、期間中は旅館は満杯となる弥彦観光の目玉だが、菊づくりを楽んでいる会員のうち、七十二歳の丸山会長が二番目に若いという超高齢化が進んでいる。

として、お金になれば励みにもなるので、オーグクシヨンを売ったり、大型のもの、リースでホテルなどに置くこともできる」と提案。

県と弥彦村でホームページを開設してネットオークションを行うなどして、多少でもビジネスに繋がれば、後継者も出てくる可能性があることを示唆。

これに対し、小林村長は「昨年、試したところ、菊は振動に弱く、輸送したら全滅した」と宅配がネックと指摘。

知事は「実は錦鯉も同様で、これまでは死ぬのを覚悟で輸送していたが、基盤が厳しくなると、宅配できなくなった。共通的課題があるので、部通の課題がある」として、検討を約束した。

弥彦村では、直径二センチの黄色の花をいくつも咲かせる盆栽菊二点を知事に贈呈したが、ここまで咲かせるのに、一年半を要し、来年用の花は、花が終わればそれでおしまいというはかないものでもある。

江戸時代から新潟、三

場している。

映画は絵本を題材にしたものや、子どもたちの心に残る作品を同図書館員が選んでいる。

今回上映する「シンデレラ」は、フランスの詩人シャルル・ペロー原作

の一九五〇年公開の名作アニメ映画で、いまの子どもたちにもぜひ、見てほしいと選んだ。

上映時間は七十四分、来場無料のため、当日会場に直接行けはいい。

## 口論から妻

加害者は二十七日午前、五時三十分、傷害の疑いで韓国国籍の田上町吉で口論から妻を殴りつけた。田新田甲、会社員魚成鉉(オ・ソンヒョン)容疑者が妻を現行犯逮捕させた。

調べによると、魚容疑者はこの日午前五時、

が続き、新潟県内は菊づくりの熱心な地域だけに、伝統を絶やさないために協力し合うことを確認した。

青果物卸売相場	品名	高値	安値
27日中央青果卸売市場	【野菜】		
(消費税込み)	ダイコン(一〇キ)	一四〇四	四三二
	カブ(一キ)		

市、柏崎市、糸魚川市、佐渡市) 上市、長岡市) (有市)、冷凍施設(佐渡漁協稲鯨支) ギザケ養殖いけす)が破損(佐渡) 茂市、魚沼市、柏崎市、上越市、 産側に1~2メートル移動 被災(佐渡市) 小学校) 棟(農業小学校、園芸研究セン 小学校) 水産海洋研究所)

お祝い...注意